

令和5年度 玉名市立豊水小学校 学校経営方針

《有明中学校区共通目標》 ふるさとを愛し、未来の創り手となる児童生徒の育成

《豊水小学校教育テーマ》 愛（合い）でいっぱいのシン豊水小
～認め合い、支え合い、喜び合いのできる豊水っ子～

【めざす資質・能力】 考える力・伝える力(発信する力)・共感(協働)する力



シン豊水小・7つのチャレンジ

- ①自分で、気づき、考え、行動しよう！
- ②「こんなゴールにしたい」を強く持とう！
- ③今一番すべきことは何かを考えよう！
- ④それぞれの「よかった」につなげよう！
- ⑤まずしっかり聴いて、しっかり伝えよう！
- ⑥みんなの「よさ」で、豊水小を輝かせよう！
- ⑦自分をみがこう！

1 学校経営の方針

(1) 教師力の向上 自信と誇りを持ち厳しくも温かく育む教師であること

○「**主体性を育てる**」…「教師から与える」から「子どもから引き出す」への転換
(3K) ※「子どもに任せる」とのちがいがい

○「**教師は、授業で勝負**」「**学習指導←⇒生徒指導**」…「熊本の学び」の推進。

・**学習・活動のゴールの姿を明確に描く。**

・授業で一人一人の子どもの目を輝かせ、自信をつけさせ、夢を持たせる。

→「自分の持ち味」を生かす

・「分かった・できた・もっと学びたい」を実感する子どもが主体の授業

→**ゴールに向かう見通し**を持たせる

→個々への対応(スタートラインをそろえること、授業の中でのヒント・サポートの手立て)

→子どもの意欲喚起…単元や1時間の授業の導入の工夫

※GI活用

→聴く態度の育成、自己表現力の育成

→めあて・見通し・主体的学び・まとめ・ふりかえりのある授業

・授業のUD化→※共通実践事項の確認、意欲と見通しを持たせる。視覚的支援。

思考ツールの活用→※「思考ツールカード」

○複式学級を中心としたリーダー学習、ガイド学習等の共通理解、学校化

(2) 人権教育・特別支援教育の視点を大切にしたい、教育環境作り・人間関係づくり

○「オアシスあいさつ」…関わり合いのスタートとして。

ア…相手に顔を向けて、明るくあいさつしよう。

オ…おはようございます

イ…いつでも、いかなる場所でもあいさつしよう。

ア…ありがとうございます

サ…先に自分からあいさつしよう。

シ…しつれいします

ツ…続けてずっとあいさつしよう。つなごう心と心。

ス…すみません

※「はいっ」の返事 ※心のこもった「ありがとう」

○児童の特性や環境への理解を。

・愛の1・2・3運動+1：気になったら電話。電話より訪問。チームで対応。

※**専門家・専門機関の活用**

※**校内支援委員会等の活性化**

○※「**凡事徹底**」…あたりまえのことがあたりまえにできるように。→その時その場評価

・ティーチャーズ・トレーニングとアンガーマネジメントの活用

→ほめ言葉のシャワー(「認め・褒め・励まし・伸ばす」言葉かけと適切な指導助言)

→『正しく怒る』ための3つのコントロール:「衝動」「思考」「行動」

○「**傾聴・対話を大切に**」…分かってあげてから、分かってもらう

・コミュニケーション力・共感力・協働力のアップ。

○**勇気と思いやり**でそれぞれの「**よかった**」へ(Win-Winを考える)

→**勇気**は自分の考えと思いを相手に伝える意欲と能力

思いやりは相手を尊重しながら、相手の考えと思いを求めて聴く意欲と能力

○「自分のよさ」「みんなのよさ」を「学校のよさ」に

→小さな伸びを実感→自己肯定感の醸成

→がんばりのあしあとをたくさん残す（キャリアパスポートの活用）

→「みんなのよさ」「学校のよさ」を発信→自己有用感・自尊感情・自信（自苾）

○ふわふわ言葉を増やしていく

(3) 組織力の向上…情報の共有

○「報告・連絡・相談・確認」の徹底→「アンテナは低くてもいいのでたくさん」

…初期対応が問題解決の鍵。明日に持ち越さない。教育→今日行く

○オフサイトミーティング(気楽にまじめな話をする) →※職場の困り感の洗い出し

→職場環境や校務の改善（働き方改革）：プラス・マイナスのバランス

→笑顔いっぱいの風通しよい働き甲斐のある職場

○学校総体として、問題の解決に当たる。一人ではなく、二人で、みんなで。

(4) 信頼される学校…子どもの変容、向上した姿から保護者や地域からの信頼が生まれる

○地域とともにある学校づくり

…地域、保護者の信頼（協力）なくして、学校は成り立たない。

・情報発信のチャンスを生かす。学級便り、学校便りを大切に。学校ホームページの充実。

・地域学校協働活動・学校運営協議会の連携充実（地域の教育力活用）

「学校←→地域」双方向の活動展開→地域活力へ

「地域→学校」…地域の教育力活用→地域のよさ実感→郷土を誇りに思う心（郷土愛）

「学校→地域」…※児童の参画活動推進・よさ発信→地域からの評価→自己肯定感へ

→学校と地域のWin-Winの関係作り（地域のいきがい作り・活性化）

・安全安心で美しい学校環境作り

季節の花々・清掃の行き届いた空間・整理整頓

→草花を種から育てることの意味を今一度考える

○教職員としての使命と責任を果たす…不祥事の根絶

⋮ 豊水小が大好き！ 全児童44名、全職員16名がそう思えるように ⋮